

H25 ハスモンヨトウ フェロモントラップ

蛾のオス成虫がメス成虫の出す性フェロモンに誘引される特徴を利用して発生量を調査しています。誘殺虫数が平年より著しく増加した場合、その後に幼虫が多発して被害を受けることがあります。

加害作物：大豆、さといも、えだまめ、キャベツ、なす など、野菜・花き類全般

調査地点：羽曳野市、枚方市、八尾市、富田林市、堺市、岸和田市、泉佐野市

※平成 25 年度は羽曳野以外は 6 月より計測

誘殺虫数(旬別)





